

津波避難タワーの場所を確認しよう!



防災のススメ

「もしも」に備えを!

■防災対策課 ☎57-8501

香南市津波避難タワー位置図

津波避難タワーは、地震が発生したときに付近にいる方が一時的に避難するためのものです。津波の心配のないエリアに住んでいても、「海水浴をしているときに…」「海で釣りをしているときに…」など、いつでもどこにいても地震が発生するかわかりません。地震発生時に落ち着いて行動できるように、津波避難タワーの場所を確認しておきましょう。詳しくは防災対策課までお問い合わせください。



津波避難タワーへの避難の仕方



1 一番近くの津波避難タワーへ避難し、入口部へ向かってください。



2 最初に到着した方は、板を割り、中に手を入れて鍵を開錠してください。



3 階段かスロープを使って登ります。途中階では十分な高さではないので、必ず最上階まで避難してください。



4 最上階に到着後は、津波が完全に収まるまで安易に移動せず、待機してください。

防災TOPICS



令和2年3月に、N1野市町横井津波避難タワー（上の地図の★マーク）が完成しました。これで市では、全23基の建設計画のうち19基が完成しました。残りの津波避難タワーにつきましても、早期完成に向けて順次進めています。

N1野市町横井津波避難タワー基礎情報

構造	鉄骨コンクリート造 3階建て
収容人数	約280人
避難階の高さ	地上7m・海拔16.3m
避難階の広さ	3階 294㎡

みんなの道しるべ「ブルーライン」で快適なサイクリングを♪



Maze-Cle Report

皆さんは「ブルーライン」を知っていますか?聞いたことはあるけれど、何のためにあるか、どこにあるかは知らないという方がたくさんいます。

今回はこの「ブルーライン」について紹介します。現在では高知県内や愛媛県、和歌山県と各地で見られるようになりましたが、始まりは広島県でした。サイクリングコースなどで、初めてその土地を訪れる方々が道に迷わないように設置されたのがきっかけで、ブルーラインの設置目的は以下の通りです。

ブルーラインの設置目的

- 自転車利用者に対して、車道の左側走行の原則に対する注意を喚起するため。
- 自動車運転者に対して、自転車への注意を喚起するため。
- サイクリストに対して、ルートを確認して、多くの方にわかりやすい案内を行うため。



▲県道22号、のいち動物公園入り口付近

香南市内では、サイクリングロードをはじめ主要な道路へのブルーライン整備が進められています。

ほかにも高知県内のサイクリングコースにはそれぞれブルーラインが設置されています。休日などにご友人、ご家族でサイクリングしてみたいはいかがでしょうか?



■商工観光課 ☎0887-57-7520
■香南市サイクリングターミナル ☎0887-55-3196

サイクリストの声

私も自転車で旅をしていましたが、地図を見るために停車することはかなりのストレスです。

ブルーラインに沿って走るだけで地図を広げることもなく、目的地へ到着!道中の景色などを全力で楽しむことができ、思い出になっています!

色で識別するので、サイクリストだけではなく、一般の旅行者や場所を覚えていない方への道案内としても活用することができます!

Maze-Cle 齋藤 光明



4月のMaze-Cle主催のサイクリングイベント情報

4月11日(土)
9時~

■第9回「あっ、そうだ! 自転車でカフェに行こう!」

- 集合場所: 香南市天然色劇場
- 料金: 1,500円
- 予約・お問い合わせ: 右記Facebookからまたは☎090-1300-1028 (齋藤) まで

参加してね!



Maze Cle



当日の詳細はFacebookで発信していますので確認ください!



▲第8回開催の様子